

世界の主な地震

平成 20 年（2008 年）6 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

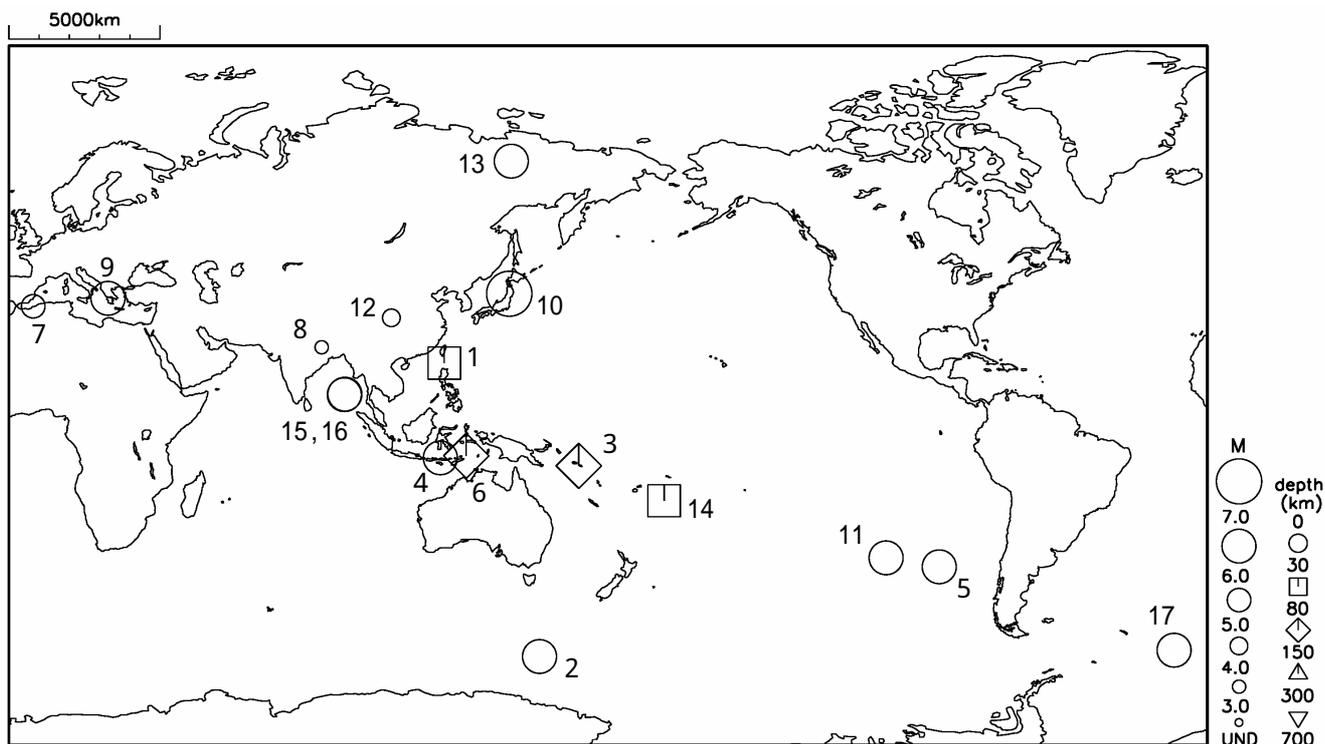


図 1 平成 20 年（2008 年）6 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表 1 平成 20 年（2008 年）6 月に世界で発生したマグニチュード 6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	06月01日10時57分	N20° 04.1'	E121° 30.3'	82	6.0	(6.2)	6.3	フィリピン付近	
2	06月01日23時31分	S59° 27.0'	E149° 39.4'	10	5.8		6.3	マクオーリー島西方	
3	06月04日01時20分	S10° 29.3'	E161° 18.1'	84	6.2		6.2	ブーゲンビル-ソロモン諸島	
4	06月04日07時04分	S 8° 05.8'	E120° 13.8'	14	5.6	5.5	6.0	インドネシア、フローレス	
5	06月05日11時16分	S38° 50.2'	W 91° 38.1'	10	5.4	5.6	6.0	西チリ海膨	
6	06月06日22時42分	S 7° 29.5'	E127° 53.5'	122			6.0	バンドラ海	
7	06月07日05時02分	N35° 52.8'	W 0° 41.6'	4	5.5		5.5	アルジェリア北部	死者 1 人、負傷者 30 人以上
8	06月07日06時16分	N24° 40.6'	E 84° 57.2'	28	3.8			インド北部	負傷者 2 人以上
9	06月08日21時25分	N37° 58.8'	E 21° 31.2'	16	6.2	6.3	6.3	ギリシア南部	死者 2 人、負傷者 240 人以上、 建物被害 1,156 棟以上
10	06月14日08時43分	N39° 01.7'	E140° 52.8'	8	6.4	(7.2)	6.9	岩手県内陸南部	平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸 地震、NWPTA 発表
11	06月15日17時37分	S36° 29.3'	W107° 26.2'	10	5.5	5.4	6.0	東太平洋海膨南部	
12	06月17日14時51分	N32° 48.6'	E105° 39.4'	10	4.7			中国、四川省	死者 2 人、負傷者 1 人
13	06月23日08時56分	N67° 43.7'	E141° 14.9'	18	6.2	5.6	6.1	ロシア、シベリア東部	
14	06月27日06時19分	S20° 45.0'	W173° 20.0'	38	6.0	5.8	6.2	トンガ諸島	
15	06月27日20時40分	N11° 00.2'	E 91° 51.0'	17			6.6	インド、アンダマン諸島	TWI 発表
16	06月28日21時54分	N10° 51.2'	E 91° 42.6'	12			6.3	インド、アンダマン諸島	
17	06月30日15時17分	S58° 09.5'	W 21° 53.6'	10			6.7	サウスサンドウィッチ諸島	

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 20 年 7 月 3 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。

・震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。

・NWPTA は気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報、TWI は気象庁がインド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報である（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）。